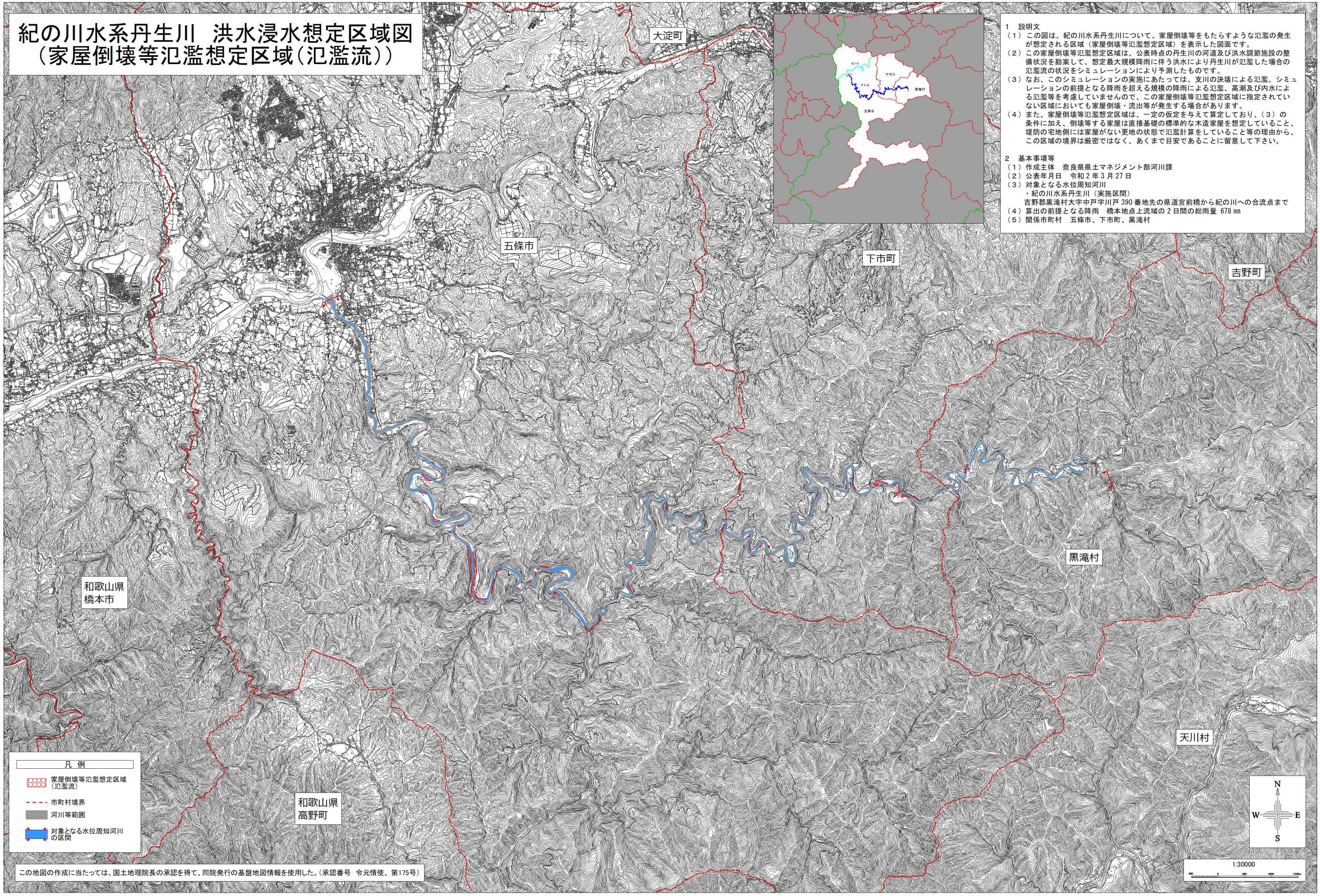


紀の川水系丹生川 洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))



- 1 説明文**
- (1) この図は、紀の川水系丹生川について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
 - (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の丹生川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により丹生川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
 - (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。
- 2 基本事項等**
- (1) 作成主体 奈良県土マネジメント部河川課
 - (2) 公表年月日 令和2年3月27日
 - (3) 対象となる水位周知河川
・紀の川水系丹生川（実施区間）
吉野郡黒滝村大字中戸字川戸390番地先の県道宮前橋から紀の川への合流点まで
 - (4) 算出の前提となる降雨 橋本地点上流域の2日間の総雨量 678mm
 - (5) 関係市町村 五條市、下市町、黒滝村

凡例

- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)
- 市町村境界
- 河川等範囲
- 対象となる水位周知河川の区間

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 令元情使、第175号)

1:30000